られ

で さま つ権 カをつこ 学習し、 会月 6 読人 生徒が لح た考え

日

支部推進委員研修 第1回広報部会 第1回研修部会

人権だより(1号)発行

人権講演会 第2回研修部会

第2回広報部会

9/24 前原東中学校人権学習参観 及び意見交換会

第3回研修部会

怡土ふるさと文化祭

人権だより(2号)発行

フィールドワーク

11/30 怡土小学校人権学習参観

及び意見交換会

12/1 糸島市人権週間人権映画祭

第3回広報部会 推進委員総括会議

3/1 人権だより(3号)発行

※その他の活動

1. あいさつ運動

2. 出前映画 曽根・井田・西堂

三雲 11/30

高来寺

末永

自地

場なたの

タ 力 も強 车

لح

もあ

る な

行 IJ

区

で

て

いづ様り

る

カ

**ラレキ** 

報の

見学で ドワ

きがあた

たが

つ

常人に人 八権を学ぶこに驚かされました権の定義のほ 画 き を思 8

る本ん区つ区み

8

ての

施

考える

平

切 和

さ

若年性認知症がテ

は、

が実に、治 が

ŧ

あ動

た「カク いるつ で

で

る人れ

てでを

明あ語

るる

史は

令和6年度

3月1日発行

め を を た さ

きっ

っし たを母に

倫立人種だより

発行:糸島市人権・同和教育推進協議会 怡土支部

略 称:市同協怡土支部

つ知 母つ

あのな き

じか人かしに さ を示

## 若年性

**ガイド** 

に府

[田教会]

カトリーカトリー

「平戸になり

展示

の症

ながらる

活

物語です。

話

こ診断されながこの映画は、

作され の

が

つ

毎年、怡土支部独自で作

お願いしてまいりましたが、

でアンケートをお願いいた

たくさん頂きましたご意見 市の高齢者福祉の施策

だ 6

に役立つことを願っていま

ご協力ありがとう

く知のそし

つ

ていただいた皆様に

者福祉関係からの協力

をうけ、担当部署様式

ŧ

を せ のな

を

けと

言 大

なで 学校では、 考える時 いフトボールはに入っています。しれません。

相手の事 団体競技です。

日頃からみんなで 目頃からみんなが する方法、 を傷つけないようなが をあの方法、 をもながまる ための方法、 できないするが ための方法、 い事がたくさんないと あ

に伝 可 思 rは、SN能性があり いえると、 つ た事をなにも あり NSやLI ます。 人を傷 一つける Ν É

いろん タ な情報を知る事が ネ ツ まり で

たり を批判したり、 する 言 葉も 目に に傷しつ まけ

意をされ ても 自然 ح

> から、「がんば仲間や保護者 そんな時に

ます。 が なく

部 プレー 「ナイス いぞ」、

H

ボ

ル

ミスをする事もあれば、 らいます。 か ら けする事が今までは、 大きな声では 声で元気をも

ルは、

い通りに出来ないプレーで、 が

人權·同和教育担当 平田達男前原東中学校

巻く人権課題はたくさん あります

"たくましさ"を った人づくり」 日々、教育実践に

を思い 励んでいるところです その やり、 ひとつとして 生活して い互くい

に こつけることをめる「精神的たくました す 的たくましさ ざ 」を身 て

生きて、 態度 日常 いこうとする空中間とともにも 育ててい の学校生活や 意識 · 幸 授 せ 業 な

「しょうがいじ」をもじってがいじ」という言葉は、中学校全体の教育課題に、の中で、糸島市ります。 攻撃したり、けんかで相手を た造語(造られた言葉)

できない自分

で たり われ たり から て い 0 ま

「ばか あほ」の 言葉 て

子ども

たちを取り

なる時も IJ と自分にも声かけをすかったのですかった。

にずつつ

いても、

考えて

いきた

い権

ても

きました。 喜びが分かるようになっ けをする

ます。 にしなさい」と、. しなさい」と、よく言われ家族に「へたくそ」「真剣 あんまりうれしくない言葉

の

で

き ら

た取

事り校

頃れ

かは

学

あったか言葉、

なので、チ か言葉を心がけて 自分も楽しく、 く過ごせるように、 ムには、あっ います。 仲間も楽

気持ちを分か

持ちを分かってあげら

たいです。

これからも、

輪が広がり、

、一人一人のあったか言葉

します。 使われていた: と同じように たり

た

じたりしている「ひと」でい思いをしたり、憤りなっている。 る ので・ 「ひと」がいい

たがい ら訴 ので すか?」涙を流しの言葉、なくなら えた生徒が ま の

か

「がいじ」って言いけないことなのでいかがあるって、こ

っで

って、

あります まちで買 大好きな弟 には 障 が

さ

い 目 る自分が ちの視線は、 てることを を

放そうとして 自 か のに、その視線ー緒に歩いていた 分はその手を ら逃れようと

ける言葉なのです。 様々な人の存在を深く傷 いじ」という言葉は、 つ た自分を責めましたに、守ることができて 可愛い てすん まいました。

ができなかり

つの

で

で苦しいです。 もう「がのことが言われているよているのを耳にすると、

ているよう もう「が

するとき、 す れ違う

につまりなの前で 生徒は、 . Ъ て 言わな 持ちを伝 でく

その

る 子どもは、 です。 人をモデ

を抱える当事者や

言葉の

向こうに、

家族悲

がし

いみ

し

して育ちます

豊かな社会をつくるため

子どもたちの 関係をつく るため 心地よ には

なる言葉には、立ち止まってアンテナを高くして、気に を伝えることが大切 言葉に 対する

°U そ

子どもも大人大切さを学んでい い・ふれあっ おかしさを伝え、正-気になる言葉には、 ・ふれあうことで、 様々な人と出 正しく 言葉

ことができるとた発言はなくす。 こう

考えます。

友達の花が咲く

を、 くさんの をめざし て、 「あたたか 私たちから

М

子ども です 豊か たちに伝えて な言葉を育

言葉をみつめて

中学校では糸島市の

をめざし、 ŧ 21世紀を担う

ま

方でよく注意をされます。私は、母から言葉の使

る もあ る かも

いじ いめ けは やなねめい ようね

あ

い

みさん

命 は を

の

考えてか

動か

だら

生きて

いで

あいことば となる あいことば

s

相手の心でる? の

め

つけ

その

こうどう

わるぐちは

**いやなことばみんながきずつく** 

自分の思い

ね

K

本当にいい

? 0

S

こそこそと

ふやそうよ

優しさで

優し

いっぱ

に

R

みんなの心:

Ţ

相手の心

しなければなりません。私たち大人も言葉を大切

つ

け

る

かげで悪口 S

その行動考えたね

友達にあんなでも

S

Ν

ひぼうちゅうし

よう

まもろうね わるぐちだめよ ことばづかい

いじめはだめだよいとうに

やさしさは 行動さ

いじめだめ い

あり みがんと きもちいいうと М

Т S あいさつ

おるとみんなが思いやり

5 年生 6年生 怡

友達が 助け合おうこまっているなら

s

命はね

みん つくろうよ・ で

おもいやりへつしないで

み

h

さな

あい あい さつは さつは みん なをまもる あ いことば s М

あい

め ようね

権

語

あいさつは あいさつは

咲かそうよ

個性つまっ

自分の

花た

あい

N

仲がふかっ

笑顔にするよ

い ľ 数だけ心にいさつの

見てみぬふりもしめだめ

み

と言える子どもたちの育成友だちが好き」